

質問順

第477回 平成26年9月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
1	3	五味 平一	(1) 南アルプスユネスコエコパーク登録の今後について	① 南アルプスユネスコエコパーク登録について町長の思いは。	町長
				② 南アルプスユネスコエコパーク登録を町の宣伝に使用する考えは。またどのように行うのか。	
				③ ユネスコエコパークには3つの機能があるが、機能を果たす関係地域内で今後何をどのように行うのか。	
				④ 観光としての更なるポシビリティーは。補正予算を組む考えは。	
				⑤ 南アルプスユネスコエコパーク登録で誘客の増をどのくらい見込んでいるか。	
			(2) 山梨県による釜無川水力発電所建設計画について	① 山梨県による釜無川水力発電所建設計画が再燃されているようだが、その事実とは。	町長
				② 計画が事実であれば前回計画が実行できなかったことを踏まえ町長の考えは。	
				③ 説明されている水力発電の方式は、規模等は。	
				④ 前回頓挫した計画と今回提案のあった計画の変更点は。	
				⑤ 釜無川の取水口から排水口までの水利権者への対応は。また環境対策は。	
		(3) 有害鳥獣対策について	① 有害鳥獣被害対策の現状は。	町長	
			② 今後シカ・サル・イノシシによる被害対策の進め方は。		
			③ 獣害の中で最近ハクビシン等小動物の被害が多いその対策は。		
			④ 有害鳥獣対策の捕獲おりが整備されず機能していない箇所がある管理方法は。		
			⑤ 有害鳥獣の被害把握が適正でない今後の把握方法の考えは。		
2	6	宮下 伸悟	(1) 定住促進策について	① 定住促進策における選択肢の一つとしての「二地域居住」誘致の可能性について、町長の見解は。	町長
				② テレワークタウン構想と合わせて、「二地域居住」の適地としてもPRを行っていく考えは。	
		(2) 教育の町づくりについて	① 子どもたちの個性、保護者の教育方針やニーズを踏まえ、各自の進路選択をいかに良いものとするかという観点において、富士見町教育にとって何に重点を置くことが「教育の町づくり」の核と考えるか。	教育長	
			② 教育長ブログの7月23日付エントリーによると、富士見町からの清陵中1期生合格者が1名だった結果をもって、町長は「これでは“教育の町”とは言えない！」と発言したとのことだが、これは事実か。	町長	
			③ 発言が事実であれば、町長の考える「教育の町づくり」とは、数値目標に基づく進学実績の向上のことなのか。そうでなければ、いかなる考えに基づいた発言か。町長の真意を問う。		

質問順

第477回 平成26年9月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
2	6	宮下 伸悟	(3) 富士見町ふるさとみらい寄付金について	① 平成25年度には約2400万円が集まり、貴重な財源となっている富士見町ふるさとみらい寄付金について、将来的な見通しをどのように考えているか。	町長
				② 寄付者の間口を広げていくために、特典によるインセンティブの付与だけでなく、より手軽で便利な納付方法についても併せて検討してはどうか。	
				③ 寄付者のすそ野を広げていくためには、若い富士見町出身者へのPRや、高齢化が進んでいる在首都圏の町出身者団体に青年世代を増やすためのサポートを行うなど、将来を見据えた対応も必要と考えるがどうか。	
3	8	佐久 祐司	(1) 考古館事業について	① 井戸尻史跡公園の蓮の花が少ない、公園全体が雑然としているなどの苦情を聞くが、町や考古館に寄せられた苦情はどのくらいあるか。また原因は何が考えられるか。	教育長
				② 総合計画目標4の政策6「町の歴史と人々の生活、文化遺産を学ぶ環境を整備します」の予算が年々減少している。特に人件費の減少が目立つが政策達成に支障はないか。	
				③ 井戸尻遺跡事業を町の事業としてどのような位置づけで考えているか。	
				④ 第5次総合計画のなかで井戸尻考古館をどのような位置づけに考えているか。	
				⑤ 文化財事業に対し、予算執行者としての町長の考えは。	町長
4	2	小池 勇	(1) 空中防除の課題について	① 除外圃場に対する救済策が必要ではないか。	町長
				② 転作農家から協力金を徴収して配分する制度は可能か。	
				③ 他に有効な方策はあるか。	
				④ 実施面積のボーダーラインはあるか。	
				⑤ 地区間の連携・協働は可能か。	
	(2) 農地中間管理事業による町農業再構築について	① 農業開発公社からの業務委託について。	町長		
		② 農業競争力強化基盤整備事業について。			
		③ 人・農地プランについて。			

質問順

第477回 平成26年9月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
5	1	三井 新成	(1) 第5次総合計画について	① 策定にあたって町民に夢と希望を与えられるものとなっているか。	町長
				② 第4次計画のリーディングプロジェクトで実現に届かなかった部分の対策はされているか。	
				③ 総合計画を実施する上での各事業の専門的知識人や、プロデュース力やデザイン力を有する人材、及び外部機関を活用する考えは。	
			(2) 豪雪時の除雪ボランティアについて	① 2月の豪雪時の地域内除雪ボランティアの活動について町としての考えは。	町長
				② 小型特殊車両(トラクター、小型ホイールローダ)等による作業協力に対して、町内の希望者を対象に作業講習と試験を実施する考えは。	
				③ 作業中の器物の破損等の対応として、町で加入している総合保険の対象とする考えは。	
			(3) 夢の森の北側河川敷について	① 河川敷部分の埋め立てを行い公園として利用する考えは。	教育長
				② 夢の森ふじみに隣接する多目的グラウンドの利用状況を踏まえた今後のあり方は。	
				③ 芝を植え付け一帯を都市公園とする考えは。	
			(4) 公園整備について	① 町民の身近に都市公園や児童公園と言われる施設が無いのはなぜか。	町長・教育長
				② 公園を整備し利用しやすくする為に専門家の意見やアドバイスが必要と考えるが。	
				③ 分水の森公園の今後の予定される整備と完成した姿は。	
④ 丸山墓地公園の再整備をはじめ他の公園の見直しをする考えは。					
6	7	小池 博之	(1) 「南アルプス・エコパーク」登録と広域観光について	① 町として当面の課題と、広域連携など、長期的な対策は。	町長
				② パノラマ・入笠地区の観光客招致増への具体的な施策について、町長の構想は。	
				③ 豊かな自然を守っていくために、町民に何を重点として訴えていくか。	
				④ 6年前に認定された「南アルプス・ジオパーク」との関連性をどう位置づけていくか。	
		(2) 「教育の町ふじみ」推進について	① 全国的に土曜授業開始への関心が高まっているが、町教委としての取り組みと、教育長の抱負を聞きたい。	教育長	
			② 児童数が減少していく中で、学校の環境整備と小学校の統合整備計画をどうリンクしていくか。		
			③ 第5次総合計画策定の中に、富士見小学校改築と、3小学校の在り方についての構想は。		

質問順

第477回 平成26年9月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
6	7	小池 博之	(3) ソーシャルメディアの急速な普及と、中学校の取り組みについて	① スマホや携帯電話の、学校への持ち込みは禁止されているが、家庭での中学生の所持率は。	教育長
				② 家庭での使い方について、教委・学校はどう指導しているか。	
				③ 無料アプリ「ライン」などを使ったトラブルやいじめ、ゲーム依存による生活習慣の乱れを回避する措置として「夜9時からスマホや携帯の使用を禁止する」などの、取り組みをする市町村が注目されている。こうした動きをどう考えるか。	
7	9	加々見 保樹	(1) 第5次富士見町総合計画策定に係るアンケート調査報告について	① 調査は住民課のデータから20歳以上の男女1,200名の無作為抽出で、回答者528名・回答率44%であった。調査の方法は、これがベストだったのか	町長
				② アンケートの結果は総合計画策定に役立つのか	
				③ 満足度・重要度・住みよさの質問の中で具体的に何が役立ったか	
				④ アンケートの結果は総合計画策定材料の何割を占めるのか	
				⑤ 満足度・重要度の集計結果は、ほとんど予想できる回答結果であり膨大な設問を設けた意味がないと考えるが見解は	
				⑥ 町に対する意見・要望・提案が多数書かれていたが、どのように対応、処理していくのか。また総合計画策定に盛り込んだ要望・提案もあるのか	
				⑦ 今回の調査報告結果は町民に公開するのか	
(2) 特定健康診査、特定保健指導について	① 国保加入者の特定健康診査の受診率は、また特定保健指導の実施率は、それぞれ何%か	町長			
	② 健康診査受診率、保険指導実施率アップのために努力していることは				
	③ 上記受診率・実施率によって保険者(町)は後期高齢者支援金への増額または減額をさせられる制度があるが富士見町の今後の見通しはどうか				
	④ 富士見町健康づくり推進条例で「定期的に健診受診すること」「必要な生活改善を図ること」と謳われている。この2項目を守らない町民に対してはどのように臨むのか				
(3) 町ホームページについて	① 町ホームページ作成上の概念(コンセプト)はなにか。また内容を検証する仕組みはあるのか。	町長			
	② 【楽しさ満載観光サイト】・【富士見町で田舎暮らし】両ページに「富士見町発ブログ新着情報」があるが、どのように振り分けて掲載しているのか				
	③ それぞれの、「富士見町発ブログ新着情報」はどのような経過を経てどのような基準で選定しホームページ上に掲載しているのか				

質問順

第477回 平成26年9月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
8	4	小林 市子	(1) 第5次総合計画策定基本方針について	① 2025年問題に対応した人口減少と高齢化に伴う財政運営指標と行政コストを示し、持続可能な地域社会を目指す政策課題を、第5次総に活かす対策は。	町長
				② 土地開発公社の解散により町有地が増えたが、将来性のある都市計画と土地利用に関して、地域づくり等住民参加型のプランを導入する考えは。	
				③ 第5次総合計画策定に係わるアンケート調査報告書の意見や要望、まちづくりへの町民の提言を、第5次総に組み込む位置付け枠の考えは。	
				④ 町のシンボルでもある森林や農地の荒廃により維持管理がますます厳しい状況にある。自然や景観環境の保全とも連動させ、将来計画を重点プロジェクトとして方向性を示せないか。	
9	10	名取 武一	(1) 「子ども子育て支援新制度」について	① 「子ども子育て支援新制度」が4月にスタートする。これにに向け、本議会に条例案が出されている。その主な内容は、何が変えられようとしているか。	教育長
			(2) 農業問題について	① 安倍内閣は、「規制改革会議」の提言に基づき、①農業委員会の見直し②農地を所有できる法人の要件の見直し③JAのあり方の抜本的見直し…の3点を「セットで断行する」と表明。これが実行されれば、富士見町の農業、農村の解体につながる。この影響をどう見ているか。	町長
				② 政府に反対の申し入れをすべきではないか。	
			(3) 「教育の町づくり」について	① 「教育の町」宣言をし、そのための条例などを整備し、予算を拡充すべきではないか。	教育長・町長
				② 無料塾の現状と課題は。	教育長
(4) 河川の管理について	① 河川の管理責任は、国、県、町、地元との間でどのように調整されているか。	町長			
10	5	平出 隼仁	(1) 鳥獣害(猿)対策の現状について	① いよいよ駅前商店街に出没するようになった、猿対策の成果は。	町長
				② 住宅街近隣での駆除をどのように対策するか。	
				③ 来年度は猿駆除予算を増額し、本腰を入れて駆除をすべきではないか。	